

# Bridge

人と人・イノベーションの架け橋に

No.306

発刊 / 令和6年11月1日



I P I A

- どうしてタイトル変わったの？
- 教えて支部長！
- 組合を支える5つの委員会

## ●ロゴマークのコンセプト

石川県の人と地域と企業など様々な要素の中で、各々の個性を伸ばし成長していく組合員が中心となることでイノベーションを起こす。それらを生み出す表現として「たまご」のフォルムにしています。

配色については、人づくりを後押しする組合の優しさや温かさを表し、また、その場で躍動する人の若々しさを印象付けるピンク色としています。



人づくりが生み出すイノベーションネットワーク

石川県印刷工業組合

ISHIKAWA PRINTING INDUSTRY ASSOCIATION

〒921-8002 石川県金沢市玉鉾4-160  
TEL : 076-291-0557 FAX : 076-291-7812  
E-mail : info@ishikawaken-pia.or.jp  
HP : <https://isikawa-pia.jp>

# どうして タイトル 変わったの？

## 石川の印刷 ▶▶ Bridge

これまで「石川の印刷」という名称で発刊されてきた石川県印刷工業組合広報誌が、この度「Bridge」～人と人、イノベーションの架け橋に～という新しい媒体にリニューアルされることになりました。これは2023年9月に開催された石川県印刷工業組合創立110周年記念式典で発表された新しい組合キャッチコピーとそれを表現したロゴマークに端を発します。小杉理事長が発信した新しいキャッチコピーとは「人づくりが生み出すイノベーションネットワーク」というもので、その意味としては「石川県印刷工業組合は業界及び組合員企業の発展の為、各社多様な個性を磨く人づくりの場を提供します。また、企業の枠を超えた人の繋がりや自由な発想からイノベーションを生み出す機会を創出します」というものです。

こうして新しいキャッチコピーのもと、組合の役員人事や委員会構成なども一新されることになり、今後の新しい組合像に向けた取り組みが様々な形で行われ始めています。そうしたタイミングで広報誌自体も見直しを図られ、同じくリニューアルされた組合WEBサイト(<https://isikawa-pia.jp>)と併せて、紙媒体でこそ表現できる内容にフォーカスした新しい広報誌のカタチとして今号より創刊されたのが「Bridge」なのです。

これまで広報誌に掲載されていた行事等記録的な情報は組合WEBサイトに掲載を移行することとなり、この「Bridge」では特集的な記事について取り扱っていきたいと考えています。これからはWEBサイトと併せて、新たな広報誌のカタチで組合員皆様への情報に取り組んで参りますので、これからもどうぞよろしくお願い致します！



支部長の“考え”を教えてください！

それぞれの支部の“特徴”って何？

支部の“連携”ってあるの？

# 教えて支部長！



金沢支部長

西野 秀夫

血液型：O型  
食べ物：肉より野菜好き  
性格：温厚だが短気な一面もある  
趣味：日帰り温泉巡り

## 連携を深め、共に前進

能登支部5社、小松支部10社、加賀支部7社、金沢支部37社と、多くの会社が集まる金沢支部を率いる責任は重く感じており今後も当組合の活動が円滑に進むよう各支部との連携を深め、縦横のつながりを強化したいと思います。皆様のご支援を賜りつつ支部の発展に貢献できるよう尽くして参りますので、宜しくお願い申し上げます。

## 一歩ずつ前へ！

元日の地震がきっかけで小杉理事長とお会いする機会があり、本年度より能登支部長を拝命いたしました。復興が進まない中、先日の豪雨により能登地区は弱り目に祟り目の状態ですが、一歩ずつしっかり前を向いて進んでいくしかないと考えております。皆様、今後ともご指導のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

能登支部長

佐味 一郎

ニックネーム：イチロウ  
食べ物：割とグルメです  
性格：基本的にプラス思考  
趣味：ゴルフ、イラスト制作



小松支部長

今村 洋介

ハンドルネーム：シアン  
食べ物：天丼  
性格：温厚  
趣味：テレビゲーム

## 『こまつ』をよろしく！

これからの印刷業界は昨今のデジタル技術の進歩を取り入れ、機械だけではなく経営者はもとより社員の方の思考もバージョンアップすることが必要になると思います。組合活動を通して業界全体が更なる進化を遂げることができると一助になればと考えます。

## 親睦と融和で存続可能な支部へ

加賀支部は現在7事業所での活動となります。10年程前は11事業所が名を連ねていましたが、ここ最近では廃業や脱退が相次ぎ現在の数となっており、役職が回ってくるのも年々早くなってきているのが現状です。活動としては、毎年の新年会と2年に1回の研修旅行を行っており、親睦を重ねて支部の存続を図っていききたいと思います。

加賀支部長

井野上 貴司

ニックネーム：特になし  
食べ物：エビフライ  
性格：二面性  
趣味：CD収集（80年代）



## 組合を支える

# 5つの委員会

### 理事長あいさつ

本年、二期目の理事長を拝命いたしました。皆様改めて宜しくお願いいたします。昨年、我々は組合創立110周年を迎え盛大に記念式典を執り行いました。組合ロゴ等を刷新し、新たな一歩を踏み出しております。新年度に向けて様々な活動を準備している中で「能登半島地震」が発生いたしました。特に年明けからは能登支部への支援を中心に行ってまいりましたが、各組合員企業を訪問させていただくなかで、組合のさらなる活性化の必要性を感じ、能登、小松、加賀、各支部から新たな理事メンバーを加え、各委員会活動も活性化しております。今我々が何をすべきかをしっかりと議論し、これから2年間の組合活動を盛り上げてまいります。



理事長 小杉 善文

## 組織活性化委員会

共済制度の周知と加入推進に尽力します！！

### 活動内容

共済制度は組合員の皆様の福利厚生に役立っている他、事務費の支払いを通じて組合運営の財源としても役立っております。本年度、石川県工組は共済加入推進について重点工組として活動してまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

本年度は加賀支部、小松支部、金沢支部それぞれから副委員長を輩出いただき大変心強いです。このチームで共済加入のメリットを丁寧にお伝えし、ご理解の輪を広げてまいります。



担当副理事長 小島 寛祐  
委員長 藤弥 昌宏  
副委員長 塚野 芳知  
副委員長 齋藤 典子  
副委員長 竹内 政一

## 経営革新・マーケティング委員会

価値共創を目指す、きっかけに！

### 活動内容

- ・組合員企業の人材育成に向けての教育研修に関わる情報の提供及びセミナーや視察等の企画運営。
- ・ポスターグランプリの窓口として、各関係機関との調整。
- ・組合員企業の経営革新に繋がる情報の収集及び提供、セミナー等の企画運営。

組合員同士の交流や情報共有を大切にし、お互いの強みを活かしながら、楽しく価値を共創できる場を一緒に作り上げ、新しい発見や成長のきっかけを広げていきましょう！



担当副理事長 今川 弘敏  
委員長 出村 有基  
副委員長 佐田 隆成  
副委員長 佐野 達哉  
副委員長 前田 陽介

## サステナビリティ・CSR 委員会

広報誌 Bridgeで組合の架け橋に



担当副理事長 山越 敏雄  
委員長 清水 啓多  
副委員長 黒氏 毅志  
副委員長 堺 嘉弘  
副委員長 村澤 裕

本年度から組合広報誌の名称が変わり今まで以上に組合員の方と組合の架け橋になれるような広報誌にしたいと考えております。また、サステナビリティ・CSR委員会では組合員全員対象でCSRなどを取得されている企業への研修会を企画しています。多くの方のご参加お待ちしております。

### 活動内容

- ・CSR(その他先進的取組)実施企業への訪問・交流
- ・CSR、環境労務についてのセミナー、勉強会の企画運営
- ・組合ホームページ運用・管理
- ・広報誌「Bridge」の発刊
- ・CSR認定制度、グリーンプリンティング(GP)、環境優良工場等認定制度等の普及拡大

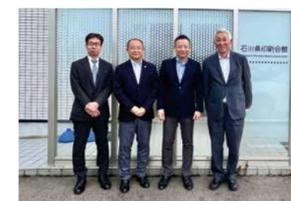
## 教育・研修(印刷技能検定)委員会

価値ある人材を生み、より価値ある業界に。

### 活動内容

当委員会の活動は、主にオフセット印刷技能検定、新入社員研修技術や知識の習得及び実践です。職業能力を向上させ広く印刷業界の発展に寄与します。

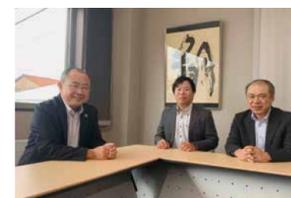
これからの背負う若い人材にフォーカスして、技術や知識の基礎を学ぶ場を通じて、自身の得意分野や存在価値を見出し、印刷人として社会でかけがえのない存在を多く輩出したいです。



担当副理事長 田中 逸郎  
委員長 橋本 雅生  
副委員長 宮村慎一郎  
副委員長 安達 正人  
副委員長 酒井 但

## DTP技能検定委員会

DTPの未来を担う力を養う



担当副理事長 田中 逸郎  
委員長 黒澤 武志  
副委員長 石澤 耕一  
副委員長 宮下 光信

変化するデジタル時代に対応し、クリエイターとしての成長を支えるための試験を提供します。

### 活動内容

DTP技能検定は、デザインから印刷までの専門技術を総合的に評価し、業界で即戦力として活躍できるスキルを証明する試験を行っています。国家資格「DTP技能検定」の運営改善と実施準備

# お客さまの「踏み出す力」になる。

価値ある情報、豊富な知見、確かな技術で。



さまざまな現場課題、経営課題を、どう解決するか。これから進むべき方向性を、どう見極めるか。その答えは、一つとは限りません。

だからこそ、信頼できるパートナーと共に、ベストな道を選びたいもの。

FFGSは、広範なネットワークを活かした実践的な情報と、

一社一社の戦略や課題に合った効果的なソリューションで、お客さまの「最良の選択」をサポートします。

そして、長年培ってきた知見と技術力を活かし、変革の一步一步をしっかりと支え、新たな未来へ向け、共に前進していきます。

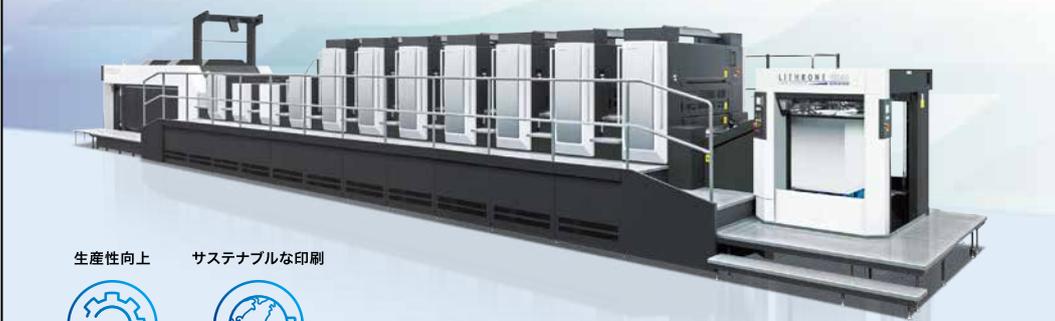
一緒に答えを導き出す会社へ。

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

## LITHRONE GX/G **EX Edition** advance

### リスロンGX/Gアドバンス EXエディション 生産性とサステナビリティの新基準



生産性向上

サステナブルな印刷



Photo: GLX-740A  
※写真のモデルはオプション仕様を含んでいます。

**KOMORI**

株式会社 小森コーポレーション

北陸営業所 〒939-8216 富山県富山市黒瀬北町2-5-2 Tel. 076-422-5588 (代表)

## 編集後記

昨年度110周年を迎え組合ロゴが変更になり組合コンセプトが「人づくりが生みだすイノベーションネットワーク」になりました。

当委員会でもどのように人づくりをするのか考え、長年「石川の印刷」で皆さんに周知されていた広報誌も名称変更することにしました。新しい広報誌

「Bridge」は会員皆さんと組合の架け橋になり少しでも人づくりのお手伝い出来るような広報誌になるようにしたいと考えております。

また、次号では先進的な取り組みをされている組合員企業様への企業訪問内容を掲載する予定です。よろしくお願いいたします。

サステナビリティ・CSR委員会 清水啓多